



池内 邦仁
議員



利用可能な空家は地域のコミュニティーの場として使えないかな。

問 倒壊の危険のある空家対策は、本町では、適切に管理されていない空家がある場合は、各種補助の説明などを行い、所有者の自らの意思により必要な処置が講じられるよう努めている。それでもなお適切に管理されない場合は、町長の判断で特定空家または管理不全空家の判断を行う。この場合は、指導・勧告などさらに厳しい処置を講じることとしている。

手順を踏んで対応

倒壊の危険のある空家は



空家情報の提供に努めている

利用可能な空家の対策は

問 利用可能な空家の解消のため、町としてどのような取組をしているか。

答 県外の移住者向けに、えひめ空家情報バンクを通じて空家情報を掲載している。今後も引き続き空家バンクの紹介など情報提供に努める。また、県外から移住する場合は空家の改修などに補助をする事業もあるが、残念ながら活用実績はない。

本町の空家対策も今後を見据えて民間事業者などと空家の調査、相談、住教育、活用などの事業連携が喫緊の課題である。

テーマ：議会だよりの編集について（効果的な議会活動の情報発信）

研修報告

議会広報常任委員会

大刀洗町議会



「議会だよりの」特徴

- 見出し
 - ・ 15 文字以内で概要をつかみやすいように
- 町民参加
 - ・ 記事に関する町民の声を紙面に
- 政策提言を紙面に
 - ・ 議会モニターとの意見交換会や議会報告会での意見から政策提言し、それらを紙面に

久留米市議会



「議会だよりの」特徴

- 企画編集業務を民間業者に委託
 - ・ 全体のレイアウトなど、民間業者のもつノウハウや技術を最大限に活用
- 編集コンセプト
 - ・ 読みやすい平易な文章
 - ・ 文字と写真等の比率を6：4に
 - ・ 前面横書きに
 - ・ 市民や学生を紙面に

1月23日～24日に、福岡県久留米市、同県大刀洗町にて、研修を受けました。学んだことを、今後の本町「議会だよりの」に生かしていきたいと思えます。